

こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン
-17 市町村連携都市圏ビジョン 2.1-

【別冊(連携事業編)】

2024-2028



2025(令和7)年3月

郡山市

【別冊(連携事業編)】

1	連携する取組の方向性	1
2	基本目標	2
3	連携事業一覧	3
4	具体的取組	7
	（１）圏域全体の経済成長のけん引	7
	（２）高次の都市機能の集積・強化	19
	（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上	24
5	外部人材の活用方針	64

1 連携する取組の方向性

1 圏域全体の経済成長のけん引	(1)産学金官民一体となった経済成長の推進体制の構築 産学金官民一体となった経済戦略の策定等や、国の成長戦略実施のための体制整備等に取り組む。
	(2)新規創業の促進及び地域産業の振興 新産業・新事業の創出、人材育成、産業イノベーションの実現等、新規創業の促進及び地域産業の振興に取り組む。
	(3)地域資源を活用した地域経済の裾野拡大 地場製品の販路拡大、6次産業化の推進等、地域資源を活用した地域経済の裾野拡大に取り組む。
	(4)戦略的な観光施策の推進 観光客の誘致、圏域全体の観光資源を活用したプロモーション等、戦略的な観光施策の推進に取り組む。
2 高次の都市機能の集積・強化	(1)高度な医療サービスの提供 病院機能の充実・強化等、高度な医療サービスの提供に取り組む。
	(2)高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築 主要駅周辺等の整備や広域的な交通体系の整備、空港の利用促進等、高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築に取り組む。
	(3)高等教育・研究開発の環境整備 高等教育・研究開発機関と連携し、人材の育成や産業の活性化等、高等教育・研究開発の環境整備に取り組む。
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	(1)地域医療・福祉・子育ての充実 在宅医療・介護の連携促進、高齢者・障がい者等への支援、子育て環境の充実等に取り組む。
	(2)教育・文化・スポーツの振興 学校教育や生涯学習、文化・スポーツ活動の推進等、教育・文化・スポーツの振興に取り組む。
	(3)広域的な土地利用の促進 圏域の特性を生かした都市空間の形成や土地利用のあり方に関する調整等、広域的な土地利用の促進に取り組む。
	(4)地域振興 地域を担う人材の育成やコミュニティの強化、にぎわいの創出等、地域振興に取り組む。
	(5)災害対策・住民の安全安心確保 災害発生時における相互応援の円滑化や広域連携による地域防災力の向上、減災・防災体制の強化等、住民の暮らしの安全安心確保に向けた各種対策に取り組む。
	(6)環境対策の推進 気候変動への対応や、自然エネルギーの導入促進等、環境対策の推進に取り組む。
	(7)地域公共交通の充実 公共交通の利用促進や生活交通の確保等、地域公共交通の充実に取り組む。
	(8)ICTインフラの整備 ICTプラットフォームの構築やICTの効果的な利活用に取り組む。
	(9)道路等の社会インフラの整備・維持 広域的な交流や地域間の連携を支える道路等の社会インフラの整備・維持に取り組む。
	(10)地域の生産者や消費者等の連携による地産地消 食の安全確保や地場製品の販売促進等、地域の生産者や消費者等の連携による地産地消に取り組む。
	(11)圏域内外の住民との交流・移住促進 多様な交流の促進や移住・定住に向けた情報発信、受入体制の構築等、圏域内外の住民との交流・移住促進に取り組む。
	(12)圏域マネジメント能力の強化 人材の育成や多様なネットワークの構築等、圏域マネジメント能力の強化に取り組む。

2 基本目標

1 圏域全体の経済成長のけん引	指標	現状値	目標値
	製造品出荷額等	1,741,153百万円 (2021年)	1,800,000百万円 (2028年)
	年間商品販売額 (卸・小売業)	1,880,720百万円 (2021年)	1,900,000百万円 (2028年)
	農業産出額	66,140百万円 (2021年)	67,000百万円 (2028年)
	観光客入込数	1,264万人 (2022年)	1,500万人 (2028年)
2 高次の都市機能の集積・強化	指標	現状値	目標値
	福島空港利用者数	約18万人 (2022年度)	26万7千人 (2028年度)
	公共交通利用者数	約834万人 (2020年度)	1,192万人 (2028年度)
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	指標	現状値	目標値
	合計特殊出生率	各市町村の人口ビジョン等に掲げる合計特殊出生率の達成を目指す	
	人口の社会動態	各市町村の人口ビジョン等に掲げる人口社会動態の達成を目指す	
	お達者度（健康寿命）	福島県市町村別お達者度（健康寿命）の向上を目指す	
	温室効果ガス排出量 (参考：郡山市)	2,668千t-CO2 (2020年度)	1,585千t-CO2 (2030年度)
	交通事故死傷者数	1,065人 (2022年)	870人 (2028年)

横断的な重点プロジェクト

I SDGs 推進 プロジェクト

「持続可能な開発目標」SDGs について、圏域全体で取組を推進

“誰一人取り残されない”をスローガンに、17のゴール(具体的な169のターゲット)を目指す。



II DX(デジタル・トランスフォーメーション) 推進 プロジェクト

ICTの浸透が生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるというDXを推進

(例)働き方改革の推進-AI活用、RPAやウェブ会議システムの運用等により業務効率を向上

III エリアプロモーション プロジェクト

様々なチャンネルを活用し、こおりやま広域圏の魅力を効果的・効率的に発信

(例)広域圏ポータル-圏域の取組やイベント、PR動画等、広域圏関連の豊富なコンテンツを掲載

IV 公民連携 プロジェクト

行政と多様な構成主体が連携して地域課題解決の取組を推進

(例)協奏による活力ある圏域づくり-公民協奏パートナーシップ協定による協働の取組を推進

V チャレンジ・スタートアップ プロジェクト

様々なチャレンジ・スタートアップを支援、圏域のフロンティア開拓を促進

(例)創業支援-圏域内の創業者を育成するとともに、新たな事業展開に取り組む中小企業者を支援

VI 住民の安全・安心 プロジェクト

蓄積された情報・ノウハウを共有し、圏域全体の住民の安全・安心な生活を確保

(例)セーフコミュニティの推進-セーフコミュニティの活動、成果、ノウハウ等の情報を共有

3 連携事業一覧

分類	連携協約項目	事業名	
1 圏域全体の経済成長のけん引	(1)産学金官民一体となった経済成長の推進体制の構築	1	こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業
		2	こおりやま広域圏普及啓発推進事業
		3	S D G s の推進
		4	国・県に向けた要望活動・地方分権・特区申請
	(2)新規創業の促進及び地域産業の振興	5	創業支援事業
		6	こおりやま中小企業活性化事業
		7	産業振興人材育成事業
		8	企業立地セミナー及び合同プロモーション事業
		9	産業イノベーション事業
		10	農福商工連携推進事業
	(3)地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	11	6次産業化プロジェクト
		12	海外販路拡大支援事業
		13	物産振興事業
		14	フロンティアファーマーズ事業
	(4)戦略的な観光施策の推進	15	インバウンド推進事業
		16	シティプロモーション推進事業
		17	観光誘客事業
		18	日本遺産「一本の水路」プロモーション事業（広域観光）
2 高次の都市機能の集積・強化	(1)高度な医療サービスの提供	19	広域的な医療体制の構築
	(2)高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築	20	広域交流中核拠点の整備
		21	広域的な交通網の形成促進
		22	福島空港利用及び地域の活性化促進
		23	鉄道利用の活性化促進
	(3)高等教育・研究開発の環境整備	24	高等教育機関等との連携推進
		25	地域イノベーション推進
3 圏域全体の生活関連機能サービスの向上	(1)地域医療・福祉・子育ての充実	26	(再掲) 広域的な医療体制の構築
		27	S D G s 推進全世代健康都市圏事業
		28	認知症高齢者支援事業
		29	自殺対策推進事業
		30	長寿社会対策推進事業
		31	ファミリーサポートセンターの広域利用
		32	保育利用手続業務に関する取組
		33	病児・病後児保育事業
		34	一時預かり事業
		35	保育士・保育所支援センター事業
		36	子どもの遊び場等の共同利用推進事業
		37	家庭教育ふれあい事業
	(2)教育・文化・スポーツの振興	38	図書館相互利用事業
		39	生涯学習施設の広域利用
		40	教職員等交流
		41	文化体育施設の広域利用
		42	スポーツイノベーション事業
	(3)広域的な土地利用の促進	43	国土形成に関する研究会
		44	航空写真合同撮影事業
		45	家屋評価適正化推進事業

分類	連携協約項目	事業名	
	(4)地域振興	46	協働のまちづくり推進事業
		47	ユニバーサルデザイン推進事業
		48	男女共同参画推進に向けた取組
		49	多様な働き方支援事業
		50	労働情報発信事業
		51	就農者育成・農業体験事業
		52	多文化共生推進事業
		53	農福連携推進事業
	(5)災害対策・住民の安全安心確保	54	災害対策
		55	セーフコミュニティの推進
	(6)環境対策の推進	56	地球温暖化対策事業
		57	エネルギー地産地消促進
		58	有害鳥獣被害防止対策事業
	(7)地域公共交通の充実	59	(再掲) 広域的な交通網の形成促進
		60	(再掲) 鉄道利用の活性化促進
	(8)ICTインフラの整備	61	デジタルファースト推進事業
		62	ICTを活用した働き方改革推進事業
		63	業務システム標準化の推進
		64	オープンデータ利活用推進事業
		65	根拠に基づく政策立案（EBPM）の推進
		66	デジタルデバйд対策事業
		67	生成AI活用推進事業
		68	農業DX推進事業
		69	マイナンバーカード交付等合同促進事業（新）
	(9)道路等の社会インフラの整備・維持	70	道路等の交通インフラ整備
		71	インフラメンテナンス連携推進事業
		72	上下水道技術研修の実施
		73	PPP/PFIの調査検討
		74	建築技術向上推進事業
	(10)地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	75	地域農業「学び」推進事業
		76	(再掲) 6次産業化プロジェクト
		77	(再掲) 物産振興事業
		78	(再掲) フロンティアファーマーズ事業
	(11)圏域内外の住民との交流・移住促進	79	移住・定住促進事業
		80	婚活支援事業
		81	圏域内住民交流促進事業
		82	Z世代地域活躍推進事業
	(12) 圏域マネジメント能力の強化	83	職員相互交流事業（「人財」育成事業）
		84	研修等ネットワーク構築及び共同開催
		85	カイゼン運動の推進
		86	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾
		87	広域圏インフォメーション事業
		88	債権管理適正化推進事業
		89	協奏（コンチェルト）による活力ある圏域づくり

ー横断的な重点プロジェクトー

項目	事業名	
I SDGs 推進 プロジェクト	3	SDGs の推進
	27	SDGs 推進全世代健康都市圏事業
II DX(デジタル・トランスフォーメーション) 推進プロジェクト	61	デジタルファースト推進事業
	62	ICTを活用した働き方改革推進事業
	63	業務システム標準化の推進
	64	オープンデータ利活用推進事業
	65	根拠に基づく政策立案(EBPM)の推進
	66	デジタルデバイド対策事業
	67	生成AI活用推進事業
	68	農業DX推進事業
	69	マイナンバーカード交付等合同促進事業(新)
	85	カイゼン運動の推進
III エリアプロモーション プロジェクト	2	こおりやま広域圏普及啓発推進事業
	11	6次産業化プロジェクト
	12	海外販路拡大支援事業
	13	物産振興事業
	14	フロンティアファーマーズ事業
	15	インバウンド推進事業
	16	シティプロモーション推進事業
	17	観光誘客事業
	18	日本遺産「一本の水路」プロモーション事業(広域観光)
	79	移住・定住促進事業
IV 公民連携 プロジェクト	81	圏域内住民交流促進事業
	87	広域圏インフォメーション事業
	1	こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業
	9	産業イノベーション事業
	10	農福商工連携推進事業
	22	福島空港利用及び地域の活性化促進
	23	鉄道利用の活性化促進
	24	高等教育機関等との連携推進
	25	地域イノベーション推進
	53	農福連携推進事業
	56	地球温暖化対策事業
	57	エネルギー地産地消促進
	73	PPP/PFIの調査検討
V チャレンジ・スタートアップ プロジェクト	82	Z世代地域活躍推進事業
	84	研修等ネットワーク構築及び共同開催
	89	協奏(コンチェルト)による活力ある圏域づくり
	5	創業支援事業
	46	協働のまちづくり推進事業
	86	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾

項目	事業名	
VI 住民の安全・安心 プロジェクト	19	広域的な医療体制の構築
	29	自殺対策推進事業
	33	病児・病後児保育事業
	34	一時預かり事業
	52	多文化共生推進事業
	54	災害対策
	55	セーフコミュニティの推進
	58	有害鳥獣被害防止対策事業

4 具体的取組

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

「誰一人取り残されない」SDGsの理念のもと、人・モノ・情報が行き交う本圏域の強みを最大限に生かし、圏域経済の成長を加速させる取組を推進する。地域企業のBCP策定やサプライチェーンの持続可能性を高めることは不可欠であり、小規模事業者や中小企業の成長発展を促し、持続的な発展を支援するための施策を展開する。

異業種間交流や産学連携による広域的な主体間ネットワークの形成を通じて、新たなビジネスチャンスを創出し、地域産業の活性化を図る。また、広域的な人材募集やUIターン等の促進により、地域における人材の確保を支援し、人材の流動性を高める。さらに、空き店舗等の有効活用や新たなビジネススペースの提供など、働く場所の確保を推進し、起業や事業承継を促進する環境整備に取り組む。

また、多様かつ高度な学術研究機関の集積を生かし、圏域内企業の新技術・商品の開発を促進し、産学連携や公的機関との協力により、デジタルによる産業のイノベーション等を促進する。さらに、海外展開を視野に入れた人材育成やデジタルツールの導入等を通じて、圏域内の産業の国際競争力を高め、海外販路拡大やインバウンド対応を戦略的に推進する。

農業分野では、JA等との有機的な連携を強化し、スマート農業のさらなる発展を促進する。農業DX対応やアグリテックの活用により、生産性の向上や高付加価値化を図る。また、6次産業化の推進や道の駅・直売所等の相互利用による集客施設の活性化を進め、農産品の海外販路拡大や新たなビジネスチャンスの創出を支援する。さらに、環境保全や地域の持続可能性に着目した経営持続化支援を行い、農業の多面的な機能を最大限に活用する。

観光・交流分野では、近隣市町村との連携を強化し、SNSやイベント展示を活用したプロモーション活動を展開する。圏域全体の認知度向上を図り、地域経済の活性化と交流人口の増加を目指す。また、外国人観光客の受入環境整備に取り組み、インバウンドの促進を図り、圏域のスケールメリットを最大限に生かし、持続的な事業創出を推進する。

首都圏等からのアクセス環境や文化資源・学術研究機関の立地を生かし、教育旅行や国内外のコンベンション誘致に積極的に取り組む。

① 産学金官民一体となった経済成長の推進体制の構築

事業名(1)	こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会運営事業							SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	こおりやま広域連携中枢都市圏ビジョンの策定及び推進に当たり、圏域の関係団体、学識経験者等から幅広く意見を聴取するための懇談会を開催する。各市町村における取組の底上げや連携による相乗効果が発揮されるよう意見をいただきながら圏域の事業を推進する。									
連携効果	連携事業の充実と圏域の活性化に寄与する。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	792	792	792	792	792	3,960				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	都市圏ビジョンの「基本目標」向上項目数		連携事業全体の推進のため		2 項目		11 項目			

事業名(2)	こおりやま広域圏普及啓発推進事業						SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域の取組を圏域住民等へ広く発信し、広域連携の各取組を推進する。 ○こおりやま広域圏デジタルパンフレット制作 ○360° 空撮パノラマ撮影情報発信 等									
連携効果	圏域内における多様なネットワークの構築や、連携事業の活性化が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	220	220	220	220	220	1,100				
活用する国県 補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	こおりやま広域圏ポータルサイト閲覧件数		情報発信の取組の 成果確認のため		6,155 件		10,000 件			

事業名(3)		SDGsの推進					SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
重点プロジェクト		I SDGs推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要		2015年の国連サミットにおいて採択された「持続可能な開発目標」いわゆるSDGsの達成に向けて、圏域全体で取組を推進する。 ○市町村職員向けセミナー ○官民連携ワークショップの実施 ○広域圏SDGs出前講座 ○SDGsに関する情報共有 ○SDGsアワードの実施 等								
連携効果		SDGsの取組について、広域的な普及促進が図られ、広範囲に多様なステークホルダーの参加を促すことができる。								
事業費 (千円)		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	計			
		8,771	8,771	8,771	8,771	8,771	43,855			
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担		郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
		連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)		指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)		
		こおりやまSDGsアワード受賞者数(累計)		優良事例の横展開を図り自律的好循環を促進させるため		48人・団体		79人・団体		

事業名(4)	国・県に向けた要望活動・地方分権・特区申請						SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域市町村の様々な地域課題の解決を図るため、国県への要望活動等を共同で実施する。 ○国・県の施策や予算に向けた要望活動 ○規制緩和等の提案募集制度に向けたセミナー等開催、共同提案 ○構造改革特区、国家戦略特区の共同申請に向けた検討 ○提案募集制度等を活用したさらなる地方分権の推進 等									
連携効果	圏域全体の課題解決に向けた要望となり説得力、重厚感が増すとともに、規制緩和や特区の効果圏域全体で享受することが可能となり、住民の利便性が高まる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	650	650	650	650	650	3,250				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標			成果指標の 設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	圏域市町村で連携した国、県への要望活動、地方分権提案募集制度共同提案件数、特区申請件数(累計)			圏域共通の地域課題の解決を図るため		2 件		5 件		

② 新規創業の促進及び地域産業の振興

事業名(5)	創業支援事業						SDGs			
重点プロジェクト	V チャレンジ・スタートアップ プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の創業者を育成するとともに、新たな事業展開に取り組む中小企業者を支援する。 ○企業等の事業拡大支援 ○クラウドファンディング支援 等									
連携効果	圏域内の起業支援及び中小企業等の経営力強化が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	27,570	27,570	27,570	27,570	27,570	137,850				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	支援対象者数		支援活用による創業等の効果を把握するため		20 人		20 人			

事業名(6)	こおりやま中小企業活性化事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	中小企業の成長発展、持続的発展を目指し、様々な課題に応じた取組を実施する。 ○SNS等を活用した情報発信事業 ○経済団体等支援事業 ○DX推進支援事業 等									
連携効果	各市町村または圏域内の事業者等が実施する各種制度、事業、イベント等を、SNSで情報発信することにより、事業等の効果的な周知が図られるなど、圏域内の中小企業等の振興が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	8,408	8,408	8,408	8,408	8,408	42,040				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・キャリア教育支援事業の実施等、圏域内の中小企業の成長発展、持続的発展に寄与する取組を実施する。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、各市町村における中小企業の成長発展、持続的発展に寄与する取組を実施する。 ・各市町村が取り組む関連事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)			
	SNS登録者数		より多くの中小企業に支援情報を届けるため		1,042人		1,250人			

事業名(7)	産業振興人材育成事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	企業の人材育成を支援するため、中小企業大学校仙台校と連携を図り、中小企業の経営者や経営管理者を対象とした講座を開催する。 ○中小企業大学校サテライト・ゼミ事業 等									
連携効果	圏域内企業の人材の資質向上や異業種間交流が図られ、地域経済の活性化や企業の持続的発展につながる効果が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	講座受講者数		講座の需要を把握するため		2 人		20 人			

事業名(8)	企業立地セミナー及び合同プロモーション事業							SDGs		8 働きがいも 経済成長も
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	福島県内に立地を検討している企業等の関係者を対象とした企業立地・誘致活動を推進し、地域経済の活性化と雇用の創出につなげる。 圏域内へ新たに進出した企業だけでなく、地場企業の販路拡大や異業種交流による新たなマーケットメイキングに繋がる場を創出する。 企業誘致、さらには新たなビジネス展開と販路拡大を目的に合同による展示会への出展等を行い、こおりやま広域圏のプロモーション活動を実施する。 ○立地企業交流セミナー及び合同プロモーション事業 等									
連携効果	合同による企業誘致や交流セミナーを展開することにより、規模のメリットを活かした効果的な優位性のPRや企業間交流を行うことができ、かつ費用においても効率的な活動を行うことができるとともに、圏域全体の雇用促進及び経済の活性化が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	3,000	8,028	8,028	8,028	8,028	35,112				
活用する国県補助事業等	みらいを描く市町村等支援事業助成金事業（立地企業交流セミナーのみ）									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	企業誘致プロモーション活動に係る事業参加者数（累計）及び立地企業交流セミナー参加者数		参加者数により事業の直接的な成果を把握するため		138 人 （セミナー除く）		450 人 （内交流セミナー300人）			

事業名(9)	産業イノベーション事業						SDGs		8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○			
事業概要	産総研福島再生可能エネルギー研究所、ふくしま医療機器開発支援センターを核とした再エネ・医療機器関連産業の更なる集積・地域企業の育成を推進するとともにエッセン市をはじめとした海外企業との交流、販路拡大、人材育成を推進する。また、研究機関や産業支援機関等との連携により地元企業を支援することで、新事業・新産業の創出を図る。 ○ドイツNRW州エッセン市との連携 ○産学金官連携コーディネート・産業DX加速化業務 ○地域連携型医療関連ビジネス創出支援事業 ○郡山地域研究機関ネットワーク形成会議 ○知的財産活用推進事業 等										
連携効果	圏域内企業と研究機関、エッセン市を含む海外企業との技術交流、人材育成、販路拡大、外資の誘導を促進することにより、再エネ・医療機器関連産業の更なる集積・育成を推進し、圏域全体の産業振興及び経済の活性化が期待できる。 また、知的財産に関する普及啓発、人材育成、知的財産の利活用に向けた支援を推進し、企業の稼ぐ力を向上させることを通じて、地域の活性化及び産業振興が期待できる。										
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計					
	23,024	23,024	23,024	23,024	23,024	115,120					
活用する国県補助事業等	デジタル田園都市国家構想交付金（産業イノベーション事業） みらいを描く市町村等支援事業助成金(知的財産活用推進事業)										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2021 年）		目標値（2028 年）				
	圏域内の製造品出荷額等		圏域内の工業生産の規模を把握するため		1,741,153 百万円		1,800,000 百万円				

事業名(10)	農福商工連携推進事業						SDGs		8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	ビジネスマッチングのためのプラットフォームを構築し、農業、福祉、商業、工業の分野における事業者間の連携及びビジネス機会の創出を促進する。 ○こおりやま広域圏農福商工連携企業・団体ガイド 等									
連携効果	圏域における同業種や異業種間の連携が促進され、地域産業の振興が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	1,605	1,605	1,605	1,605	1,605	8,025				
活用する国県 補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	こおりやま広域圏農福商工連携企業・団体ガイドのウェブサイト閲覧件数		ウェブサイト閲覧件数により機会創出の成果を把握するため		71,123 件		85,000 件			

③ 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大

事業名(11)	6次産業化プロジェクト						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の地域資源を活用し、農産物や農産加工品の生産流通及び消費拡大による農業の活性化を図る。 ○ふくしま逢瀬ワイナリーと連携した広域的な産地形成、イベントの実施 ○食の魅力向上やブランド確立に向けた検討 等									
連携効果	広域圏内の食の魅力が高まり、消費拡大、ブランド確立による認知度の向上が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	11,555	11,555	11,555	11,555	11,555	57,775				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022 年度)		目標値(2028 年度)			
	ワイナリーフェス商品 出品市町村数		広域圏内での事業の 広がりを確認するため		4 市町村		10 市町村			

事業名(12)	海外販路拡大支援事業						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	国や県及びJETROと連携して、海外展開を支援する各種情報の発信や販路拡大を目指すため 現地でのテストマーケティングなどに取り組む。 ○現地ニーズ調査 ○現地バイヤー等招へい ○現地テストマーケティング(広域圏産品対象)、現地PR「郡山フェア」 等									
連携効果	海外市場とのネットワークを構築することにより、海外輸出による販路拡大や圏域内企業及び生産者の意識向上が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	21,962	21,962	21,962	21,962	21,962	109,810				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	輸出を手がけた法人等 (総数)		広域圏内での事業の 広がりを確認するため		9 社		12 社			

事業名(13)	物産振興事業						SDGs		8 働きがいも 経済成長も	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内特産品を、圏域内外においてイベント展示、出店等を共同で実施する。また、共同で実施するに当たり、効果的かつ効率的に事業を進めるためのデータ収集を行う。 ○圏域内でのイベントや観光物産館等の連携による圏域内特産品のPR・消費拡大 等									
連携効果	物産展の共同実施により、圏域のプロモーション活動をはじめ、効率的な物産展の運営及び新たな販売ルートの開拓が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度		2026 年度		2027 年度		2028 年度		計
	6,218	6,218		6,218		6,218		6,218		31,090
活用する国県 補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由			現状値(2022 年)		目標値(2028 年)		
	観光客入込数		計測頻度が高く、確実に情報が得られるため			1,264 万人		1,500 万人		

事業名(14)	フロンティアファーマーズ事業						SDGs		
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	「生産者がどのような想いを持って農業に取り組んでいるのか。」その姿を伝えることで広く県内外の消費者の共感を呼び、もってこおりやま広域圏内の農産物の販売促進、風評払しょく、地産地消の推進を図る。 ○こおりやま広域圏内の農家へプロのライター及びカメラマンを派遣し、農産物や農家の魅力を取材し、各SNS等で情報発信 ○県内、首都圏等でのイベント(マルシェ、写真展等)の開催 ○ECサイト等を活用した販売促進活動(特設ページ開設等)の実施 等								
連携効果	広域圏全体に地産地消に対する意識醸成を図ることにより、農産物の販売拡大が期待できるとともに、生産者間の新たなネットワークを構築することにより、生産者同士の交流も活発になることが期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	首都圏等魅力発信事業								
	6,999	3,630	3,630	3,630	3,630	21,519			
	地産地消推進事業								
	4,983	4,497	4,497	4,497	4,497	22,971			
活用する国県補助事業等	・福島再生加速化交付金(福島定住等緊急支援(地域魅力向上・発信支援)) ・震災復興特別交付税								
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)		
	圏域市町村との連携数(累計)		広域圏内に取組を広めていくため		6 件		12 件		

④ 戦略的な観光施策の推進

事業名(15)	インバウンド推進事業					S D G s			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	こおりやま広域圏市町村や観光関係団体のほか他自治体との連携により、外国人誘客の促進を図る。 ○台湾、シンガポール、タイをターゲットとしたインバウンド施策 等								
連携効果	多角的かつ拡散的な発信による圏域認知度の向上、来訪意欲の向上・来訪機会の増加が図られ、より効果的な観光誘客が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	90,000			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ 事業に係る必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）		
	訪日外国人宿泊者数		計測頻度が高く、確実に情報が得られるため		3,505 人		14,000 人		

事業名(16)	シティプロモーション推進事業						SDGs		12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	こおりやま広域圏の魅力を全国に発信し、認知度・知名度の向上、交流人口や定住人口及び関係人口の増加を図るため、こおりやま広域圏によるシティプロモーション活動を積極的に推進する。 ○圏域内外における合同プロモーションの実施 ○圏域内市町村のゆるキャラを活用したイベント出展や特産品等のPR活動 等									
連携効果	圏域内市町村の連携によるプロモーションを推進することにより、イベントの活性化等が図られ、広域圏全体の関心度を高めることが期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	1,464	1,464	1,464	1,464	1,464	7,320				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由			現状値(2022 年度)		目標値(2028 年度)		
	合同プロモーション実施件数		広域圏が一体となって取り組むプロモーションの推進のため			4 件		5 件		

事業名(17)	観光誘客事業					SDGs		8働きがいも経済成長も		17パートナーシップで目標を達成しよう	
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	こおりやま広域圏市町村や観光関係団体のほか他自治体との連携により、広域圏内の周遊を図る誘客及び首都圏等からの誘客を図る。 ○圏域内外のイベント出展、SNS運用 ○サイクルツーリズム 等 ○広域圏パンフレット制作、ウェブサイト運営 等										
連携効果	広域のスケールメリットを生かし、観光等メニューの多様化・相互補完を図ることで、圏域内における観光客の滞在日数の増加や、圏域内の周遊率が上がることが期待される。										
事業費(千円)	2024 年度	2025 年度		2026 年度		2027 年度		2028 年度		計	
	10,000	8,996		8,996		8,996		8,996		45,984	
活用する国県補助事業等											
役割分担及び費用負担	郡山市	・協議会の事務局を担う。 ・事業に係る必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・協議会のメンバーとして費用負担、運営を一体的に行う ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標(KPI)	指標		成果指標の設定理由			現状値(2022年)		目標値(2028年)			
	観光客入込数		計測頻度が高く、確実に情報が得られるため			1,264万人		1,500万人			

事業名 (18)	日本遺産「一本の水路」プロモーション事業（広域観光）						SDGs				
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○			
事業概要	猪苗代湖を核とした日本遺産の魅力について、協議会や圏域自治体、関係団体等と連携して、広く国内外に向けたプロモーション活動を推進し、観光誘客や交流人口の増加につなげる。 ○日本遺産出前講座 ○DXを推進した日本遺産の魅力発信 ○日本遺産関連ウェブサイトとの連携による交流人口創出 等										
連携効果	猪苗代湖を核とした日本遺産のプロモーションと併せ周辺の観光情報を効果的にPRすることにより、広域的な観光誘客が期待できる。										
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計					
	6,284	6,284	6,284	6,284	6,284	31,420					
活用する国県補助事業等	福島県地域創生総合支援事業										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由			現状値（2022 年）		目標値（2028 年）			
	観光客入込数		事業実施により観光客の増加につなげるため			1,264 万人		1,500 万人			

（２）高次の都市機能の集積・強化

本圏域の救急医療体制は、初期・二次・三次救急、周産期医療体制が集積しており、特に三次救急や周産期医療においては連携中枢都市である郡山市に集中しており、広域的な医療体制の構築により高度な医療を提供し、圏域住民が安心して暮らせる環境づくりを行う責務があることから、医療の現状を俯瞰的な視点から分析し、医師不足問題への対応や既存の医療圏を越えた弾力的な運用の検討など、福島県等とも連携しながら広域的な医療体制のネットワーク構築や相互の医療資源の有効活用を展開する。

感染症対策においても、持続可能な地域医療体制を広域連携のもとで有効に機能させるとともに、ＤＸ推進により、社会全体の感染リスクを低減し、不測の事態においても住民が安心して暮らし続けられる環境づくりを推進する。

また、福島県の中央に位置する地理的優位性を生かし、地域経済をけん引する高次都市機能の誘導や未利用地の活用を進め、「こおりやま広域圏の玄関口」として適切な中心拠点を形成し、圏域内外を結ぶ鉄道網や福島空港などの交通網の充実と利活用の推進とともに地域の実情に応じた利用しやすい交通網の形成促進に取り組む。

さらに、本圏域には高等教育機関や国の調査機関、医療機器関連や農業、薬学など多岐にわたる学術研究機関が数多く存在しており、これらの学術研究機関を活用しながら、圏域内各市町村の地域資源を生かし、高等教育の振興や産業の振興、創業支援やインキュベーションの推進を通じて、地域人材の育成と企業の競争力強化など本圏域の課題解決に取り組む。

また、様々な主体の参加を促し、産学金官労言士の連携を強化することで、圏域の経済成長や地方創生に寄与する取組を推進する。

① 高度な医療サービスの提供

事業名(19)	広域的な医療体制の構築						SDGs			
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	構成市町村と医療体制に関する課題の情報共有等を行い、広域的な医療体制の連携を図る。 主な課題等 ○かかりつけ医の効率的な普及啓発 ○高度な医療の提供体制の維持 ○救急医療 ○退院調整ルールの運用・連携 ○周産期医療体制の維持 ○安心して出産できる環境整備 等									
連携効果	医療資源の有効活用が図られるとともに、圏域内の住民が身近なところで安心して良質な医療を受けられる地域医療体制の充実に寄与する。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	退院調整ルール調整率		退院調整ルールは自治体の枠を越え広域的に運用されているため		退院調整ルール調整率 ・ 県中 92.4% ・ 県北 86.4% ・ 会津 93.6%		退院調整ルール調整率の均てん化(圏域市町村において会津地域調整率 93.6%に近づける)			

② 高度な中心拠点の整備・広域的公共交通網の構築

事業名 (20)	広域交流中核拠点の整備					S D G s			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○		○		○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	福島県の中央に位置する地理的優位性や充実した交通網や圏域全体の中心都市として拠点性を高め、「こおりやま広域圏の玄関口」に相応しい良好な中心拠点の形成を図る								
連携効果	賑わいと交流の拠点が形成されるとともに、ビジネス環境の向上や誘客の促進も期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	429, 248	305, 639	500	500	500	736, 387			
活用する国県補助事業等	都市構造再編集集中支援事業								
役割分担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	公共施設用地の確保 (事業区域で移転等が必要な戸数)		公共施設の整備に必要であるため		67 戸		69 戸 (100%)		

事業名(21)	広域的な交通網の形成促進						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	鉄道、路線バスをはじめとする地域交通の課題等について検討を行い、高齢者や交通弱者の移動手段の確保や利用しやすい交通網形成による利便性の向上を図る。 ○圏域自治体によるニーズ調査・検討 ○モビリティマネジメントによる広域連携 ○市町村間を運行する既存バス路線の需要に応じた路線の再編・延伸等に関する取組 等									
連携効果	利用しやすい交通網形成による住民生活利便性の向上、高齢者などの交通弱者に対する移動手段の確保により、利用者増加に伴う持続可能な公共交通の形成が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	122,740	122,740	122,740	122,740	122,740	613,700				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2020年度)		目標値(2028年度)			
	公共交通利用者数 (圏域内のＪＲ有人駅乗車人員数及び圏域内複数市町村をまたぐバス路線「地域間幹線系統」の利用者数)		広域圏における公共交通による移動総数を把握することで、圏域内の交通の利便性を客観的に把握することができ るため		約834万人		約1,192万人			

事業名 (22)	福島空港利用及び地域の活性化促進						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	福島空港利用促進協議会、郡山市福島空港活用促進協議会、県中地域福島空港活性化推進会議及び関係市町村の空港関係協議会等と連携しながら福島空港の利活用の促進を図る。									
連携効果	空港利用者の増加による路線の維持・拡充や地域経済の活性化、空港の活性化に伴う交流の拡大等が図られるとともに、災害発生時における人員・物資の輸送経路が確保される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750	13,750				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	福島空港利用者数		空港の利活用状況を客観的に把握することができるため		180,919 人		267,000 人			

事業名 (23)	鉄道利用の活性化促進						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	地域鉄道を取り巻く環境は、モータリゼーションの進展や少子高齢化の進行等によって極めて厳しい状況が続いている。令和4年度には、JR東日本が2019年度における1km当たりの1日の平均利用者数（輸送密度）が2,000人未満の地方路線の収支を初めて公表したところであり、公表された路線・区間はすべて赤字となっている。 福島県内においても人口減で利用客の増加が難しい中、将来にわたりどう存続させていくか、こおりやま広域圏の市町村を含む沿線自治体や県等で検討していく必要があることから、各路線で設置されている鉄道活性化対策協議会等と連携しながら、鉄道の利用の促進を図る。 ○こおりやま広域圏鉄道担当者情報交換会の開催									
連携効果	鉄道の路線の維持・拡充による地域住民の利便性の確保を図るとともに、利用促進による地域経済の活性化につながる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	－	－	－	－	－	－				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	検討会・協議会等の情報共有		鉄道利用について、幅広く議論し検討を進めていくため		－		5 件			

③ 高等教育・研究開発の環境整備

事業名(24)	高等教育機関等との連携推進						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	高等教育機関等との連携推進により、圏域内の産業の振興、地域人材の育成を図る。 ○高等教育の推進・地域人材の育成 ○「知の結節点」を目指した連携推進 ○高大連携・魅力化の推進 等									
連携効果	圏域内における高等教育や産業の振興、地域人材の育成等により、地域課題の解決が図られる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	853	853	853	853	853	4,265				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)			
	高等教育機関との情報共有		高等教育機関等との連携推進のため		2件		5件			

事業名 (25)	地域イノベーション推進						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	東北大学の地域イノベーションの取組に協力し、圏域内の産業の振興、地域人材の育成を図る。 ○地域イノベーションプロデューサー塾(経営者育成・新事業創出プログラム) ○地域イノベーションアドバイザー塾(支援人材育成) 等									
連携効果	圏域内における産業の振興、地域人材の育成等により、地域課題の解決が図られる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	地域イノベーションに係る情報共有		産業の振興、地域人材の育成のため		—		5 件			

（３）圏域全体の生活関連機能サービスの向上

圏域内市町村における地域医療、教育・文化、生涯学習、災害対策、環境対策、地域公共交通などの生活関連機能サービスについて、連携中枢都市である郡山市と近隣市町村が相互補完的に提供することで、圏域住民が豊かで安全に安心して暮らせる環境を形成することを目指す。

その基本となるのは、「誰一人取り残されない」ＳＤＧｓの理念実現であり、公民協奏によるシビル・ミニマムの確保を通じて、住民生活と企業経営の基盤を支える体制構築に取り組む。

また、地域の多様な主体が連携し、災害発生時の相互支援や広域避難、物資の備蓄・調達、輸送手段の確保などの地域防災力の向上を図り、災害に強いまちづくりを推進する。

子育て・教育面では、「ベビーファースト」や「生涯学習力」を踏まえた誰もが活躍できる社会づくりのため、多様な子育てニーズへの対応や安心して学び遊ぶことのできる環境整備に加え、オンライン学習や外国語教育への積極的な対応を推進し、新たな時代の教育に対応していく。

雇用面では、就労の不安定な方や就労困難な方々への支援や地域産業の特色を生かした雇用の創出、若者・外国人留学生等の地元企業への就職支援などにより、個人の意欲に応じた働き方や地域定着を促進する。

郡山市は、ＳＤＧｓ未来都市に選定され、経済・社会・環境の三側面での好循環を生み出すために、「全世代健康都市圏」を目指している。医療・介護情報の分析や保健・介護予防事業の一体的な実施を通じて、健康寿命の延伸を目指す。また、感染症対策の情報共有や公衆衛生の確保にも連携して取り組む。

環境面では、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロの目標達成に向け、広域的な視野を持ちながら産業、住宅、まちづくり、交通などの分野で脱炭素や新エネルギー導入、ＥＶ（電気自動車）・ＦＣＶ（燃料電池自動車）の活用等の動きを加速化させる。

さらに、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」では、地域のデジタル基盤の整備・活用の推進、ローカル５Ｇ等の新たな通信技術を活用した地域課題解決モデル創出に取り組むとしていることから、ＤＸ（デジタル・トランスフォーメーション）の推進により、効率的・効果的な行政サービス提供体制を強化し、非接触型サービスの浸透やテレワークによる在宅ケア等による福祉人材不足の解消を図る取組を進める。

また、助け合いの精神である「自助・共助（互助）・公助」により、人口減少社会においても地域コミュニティの活性化を支援し、町内会や地域団体を基盤とした持続可能な地域コミュニティの形成やエネルギーの地産地消、公共施設の相互利用、移住定住の促進、地域の魅力向上策、圏域マネジメントの強化、５Ｓ（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）による改善の共有など、近隣市町村との連携を通じて圏域全体の課題解決と住民生活関連機能サービスの向上に取り組む。

① 地域医療・福祉・子育ての充実

事業名(26)	(再掲) 広域的な医療体制の構築					S D G s			
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	構成市町村と医療体制に関する課題の情報共有等を行い、広域的な医療体制の連携を図る。 主な課題等 ○かかりつけ医の効率的な普及啓発 ○高度な医療の提供体制の維持 ○救急医療 ○退院調整ルールの運用・連携 ○周産期医療体制の維持 ○安心して出産できる環境整備 等								
連携効果	医療資源の有効活用が図られるとともに、圏域内の住民が身近なところで安心して良質な医療を受けられる地域医療体制の充実に寄与する。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	退院調整ルール調整率		退院調整ルールは自治体の枠を越え広域的に運用されているため		退院調整ルール調整率 ・ 県中 92.4% ・ 県北 86.4% ・ 会津 93.6%		退院調整ルール調整率の均てん化(圏域市町村において会津地域調整率 93.6%に近づける)		

事業名(27)	SDGs 推進全世代健康都市圏事業						SDGs			
重点プロジェクト	I SDGs 推進 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	健康をキーワードに、圏域における医療・介護情報等を多角的に分析し、EBHP（根拠に基づく健康政策）の実施や疾病構造や介護認定状況、それに至る原因等を把握することで、各種保健事業・介護予防事業等を圏域で一体的に実施し、ICTを活用した健康寿命の延伸対策など、EBM（根拠に基づく医療）を進め、すべての世代の方たちが健康で生きいきと暮らせるまちづくりを目指す。 ○医療・介護情報等の多角的分析 ○「心と体の健康応援サイト ココカラこおりやま！」による情報集約及び発信 等 ○健康づくりキャンペーンの実施 等									
連携効果	自治体ごとに異なる疾病構造や介護状況、健康問題やそれに至る原因等を把握することができ、効率的・効果的な各種保健事業・介護予防事業等をこおりやま広域圏で一体的に実施することで、圏域住民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小が図られるとともに医療費・介護給付費の適正化に寄与する。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標	成果指標の設定理由			現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	圏域市町村が属する医療圏のお達者度（※）の延伸 ※65 歳時点で「日常動作が自立している期間」の平均	本事業の目標は健康寿命の延伸であるが、構成自治体では健康寿命を算出しておらず、県で発表しているお達者度が健康寿命に近いものであるため			お達者度（2019 年） 県中：20.44 年 県北：20.41 年 会津：20.48 年		現状値を上回るお達者度			

事業名 (28)	認知症高齢者支援事業					SDGs			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、圏域内において認知症の周知啓発を図る。								
連携効果	圏域内の認知症の理解が促進することで、認知症の人やその家族が地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	75	75	75	75	75	375			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	認知症セミナーの参加者数		広域圏の認知症の理解促進のため		208 人		400 人		

事業名 (29)	自殺対策推進事業					S D G s									
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト														
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町						
	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
事業概要	誰一人自殺に追い込まれることのないまちを目指し、圏域内における住民の自殺予防を図るため、自殺対策に携わる人材の育成や知識の普及・啓発を行う。														
連携効果	圏域内の全ての住民において自殺予防に係る知識の普及が図られ、自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数）が減少する。														
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度		2026 年度		2027 年度		2028 年度		計					
	4,923	4,923		4,923		4,923		4,923		24,615					
活用する国県補助事業等	福島県地域自殺対策強化事業(補助金)														
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。													
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。													
成果指標 (KPI)	指標			成果指標の設定理由			現状値（2022 年度）			目標値（2028 年度）					
	自殺予防に関する講演会の参加者数			自殺予防に関する講演会への参加により講演会の内容を実践でき、地区での自殺対策につながるため			176 人			600 人					
	上記講演会のアンケートで「実践できる」「少しは実践できる」と答えた参加者の割合						66.5%			80%					

事業名 (30)	長寿社会対策推進事業						SDGs		3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	年齢にとらわれず地域において活躍できる高齢者を養成するとともに、高齢者自身の社会参加を促すことで健康寿命の延伸に向けた取組を推進する。また、今後ますます進展する高齢社会において、全ての世代の住民が自身の担うべき役割を考える場を提供する。 ○「あさかの学園大学」の運営 ○「いきいきふれあいの集い」の開催 等									
連携効果	圏域内の全ての住民が地域社会を構成する重要な一員として活躍するとともに、高齢者の社会参加促進が図られる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	47,821	47,821	47,821	47,821	47,821	239,105				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	あさかの学園大学卒業及び修了者数		活動実績として分かりやすいため		471 人		660 人			

事業名 (31)	ファミリーサポートセンターの広域利用					SDGs		3 すべての人に健康と福祉を	
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	地域における子育てサポート体制の整備を図るため、地域のネットワークの充実を図りながら取り組み、会員同士の相互援助活動を推進する。 ○養成講座の開催 ○スキルアップ研修や情報交換等の開催 ○ファミリーサポートセンターの広域利用に向けた検討 等								
連携効果	圏域内で研修会や情報交換を共同で行うことにより、知識や技術のスキルアップ、会員不足の解消が図られるとともに、サポートの広域利用が可能となれば仕事と育児の両立や安心して子どもを育てる環境づくりの提供がさらに期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	9,099	9,099	9,099	9,099	9,099	45,495			
活用する国県補助事業等	子ども・子育て支援交付金								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	育児の相互援助活動件数		活動結果を定量化し把握するため		郡山市内：1,869 件 郡山市外：0 件		郡山市内：3,200 件 郡山市外：20 件		

事業名 (32)	保育利用手続業務に関する取組						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域における広域的な保育ニーズに対応するため、市町村間で保育所の入所等に関連する情報共有を図るとともに、住民の利便性向上及び事務の効率化に取り組む。									
連携効果	保護者の申請書等の提出を減らすことができ、利便性が向上するとともに、自治体での事務負担も軽減する。									
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	広域圏内で認可保育施設の入所調整をした児童数 (未入所も含む)		広域圏内の保育ニーズに対応するため		—		20 人			

事業名 (33)	病児・病後児保育事業					SDGs			
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	病気の治療中（病児）または病気の回復期（病後児）にある小学校6年生までの子どもを、専用施設において保育士と看護師が医師と連携を図りながら一時的に保育する「病児・病後児保育」を実施する。								
連携効果	各市町村が単独で実施するよりも費用面での抑制が図られるとともに、圏域全体の利便性・サービスの向上が見込まれ、定住意欲の向上にもつながることが期待できる。								
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	74,511	74,511	74,511	74,511	74,511	372,555			
活用する国県補助事業等	子ども・子育て支援交付金(国・県)、子ども・子育て支援整備交付金(国・県)								
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	利用児童数		利用児童数が事業の成果を図る指標として適切であるため		2,049 人		4,200 人		

事業名 (34)	一時預かり事業					S D G s			
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	就学前の子どもが保護者の就労・傷病・入院などにより、家庭での保育が困難となる場合に、一時的・断続的に保育する「一時預かり」を実施する。								
連携効果	各市町村が単独で実施するよりも費用面での抑制が図られるとともに、圏域全体の利便性・サービスの向上が見込まれ、定住意欲の向上にもつながることが期待できる。								
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	事業費			
	103, 439	103, 439	103, 439	103, 439	103, 439	372, 555			
活用する国県補助事業等	子ども・子育て支援交付金(国・県)								
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	利用児童数		利用児童数が事業の成果を測る指標として適切であるため		10, 586 人		26, 000 人		

事業名 (35)	保育士・保育所支援センター事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	保育士・保育所支援センターに潜在保育士として登録する対象を圏域内の住民に広げるとともに、情報を提供する施設も圏域内の施設を対象とし、慢性的な保育士不足の解消を図る。									
連携効果	潜在保育士が復職しやすい環境が作られることで、保育士の確保が進み、圏域全体の待機児童解消につながる。									
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	5,920	5,920	5,920	5,920	5,920	29,600				
活用する国県補助事業等	保育対策総合支援事業費補助金(国・県)									
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	登録保育士と保育施設のマッチング件数		圏域内の潜在保育士の掘り起こしのため		87 件		95 件			

事業名(36)	子どもの遊び場等の共同利用推進事業						SDGs		3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	子どもたちの健康増進と健やかな心の発達を図るため、圏域内の子どもの遊び場等の共同利用を推進する。									
連携効果	圏域内に居住する子どもたちのニーズに合わせた相互利用をすることが可能となり、住民サービスの向上が図られる。									
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標(KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)			
	遊び場利用者数 (※は把握施設のみ)		圏域内の遊び場の相互利用を把握するため		全体利用者数 331,406人 自市町村以外の利用者数(※) 110,341人		全体利用者数 632,000人 自市町村以外の利用者数 226,000人			

事業名(37)	家庭教育ふれあい事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	郡山市立中央公民館の託児室等を有効活用して少子化・核家族化で孤立しがちな親子の仲間づくりと居場所づくりを行うとともに、子育てに対する不安解消を図るための情報を提供し、子育て環境の醸成・家庭教育力の向上を図る。 ○のびのび子育て広場 ○はやママサロン 等									
連携効果	親同士のより幅広い仲間づくりや情報の共有を図ることが可能となり、子どもを安心して生み育てることができる環境が整備される。									
事業費	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	1,308	1,308	1,308	1,308	1,308	6,540				
活用する国県補助事業等	学校・家庭・地域連携協力推進事業費国庫補助金									
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標(KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)			
	のびのび子育て広場参加者組数		より多くの親子が参加できる事業展開と、参加者のニーズ把握のため		339組		500組			

② 教育・文化・スポーツの振興

事業名 (38)	図書館相互利用事業						S D G s			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の公立図書館における図書貸出サービスの利用を可能とする等、住民の利便性向上と施設利用促進に連携して取り組む。									
連携効果	圏域住民が利用できる蔵書数の増加により、サービス向上が期待されるとともに、施設の有効活用、交流人口の増加が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	圏域内住民が図書館利用登録できる市町村数		自治体の対応状況 (条例化など) が一律ではなく、それぞれの自治体により差があるため		圏域全市町村		圏域全市町村			

事業名 (39)	生涯学習施設の広域利用						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内における生涯学習機会の充実に連携して取り組む。 ○圏域内の生涯学習施設の有効活用（連携事業・貸館等での相互利用） ○講師等人材バンクの構築 ○人材育成（職員スキルアップ等）に係る研修会の実施 ○郡山市立中央公民館事業 ○高校生の学びの広場事業 等									
連携効果	圏域全体の生涯学習の推進、施設の有効活用とともに、交流人口の増加が期待できる。									
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	6,562	8,425	8,425	8,425	8,425	40,262				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	連携事業の実施回数		実施回数の増減が有効活用の指標となるため		51 回		311 回			

事業名 (40)	教職員等交流					S D G s			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内の教職員等の交流を促進し、実践的指導力及び教職員としての資質能力を高める。 ○「郡山の教育」実践発表会 ○郡山市公立学校教職員研究物展 ○教職員専門研修 等								
連携効果	教職員の資質向上、教職員・児童生徒間の交流等が促進されるとともに、共通して抱える教育課題の解決が図られる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	5,010			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	研修会等参加連携市町村数		域内全市町村に研修の機会を確保するため		13/16 市町村		圏域全市町村		

事業名 (41)	文化体育施設の広域利用						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内における文化体育施設の相互利用促進、有効活用を図る。 ○広域圏ポータルサイトへの施設・イベントに関する情報掲載 ○施設マップ作成、イベント等の連携検討 等									
連携効果	施設の有効活用、交流人口等の増加が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	文化ホール・体育施設利用者数		利用者数の増減が有効活用の指標となるため		3,559,436 人		3,600,000 人			

事業名(42)	スポーツイノベーション事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内を拠点として活動するトップスポーツチームの資源・知見を活かすとともに、スポーツ環境を整備し、日常にスポーツを根付かせる。 ○スポーツを通じた地方創生プロジェクト(健康運動プログラム、スポーツ教室、指導者育成講習会 等)									
連携効果	圏域全体の住民の健康増進や多様なスポーツへの参画を促進し、地域の活性化を図る。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	63, 411	63, 411	63, 411	63, 411	63, 411	317, 055				
活用する国県補助事業等	デジタル田園都市国家構想交付金、企業版ふるさと納税									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022 年度)		目標値(2028 年度)			
	広域圏観客数(招待分)		観客数の増加を図り、交流人口拡大を図るため		431 人		502 人			

② 広域的な土地利用の促進

事業名 (43)	国土形成に関する研究会						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の様々な都市の特徴や特性を活かしたまちづくりを進めるため、都市に関する意見交換・情報交換等を通じて広域的な調整を図る。									
連携効果	各自自治体の地域特性を活かした事業展開が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	国土形成計画に関する情報共有		圏域の様々な地域の特徴や特性を活かしたまちづくりを進めていくため		—		1 件			

事業名 (44)	航空写真合同撮影事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	土地利用調査、ハザードマップ作成、各種台帳の整備など、行政のさまざまな業務に有効活用可能な航空写真の共同撮影を実施する。									
連携効果	圏域内の自治体で共同撮影することによるコスト削減が期待されるとともに、撮影頻度の増加による土地利用調査の正確性の向上が期待される。また、圏域内の土地利用の経年変化を把握することにより今後のまちづくりへの有効活用が期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	273,000	—	—	273,000	546,000				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	撮影参加自治体数		圏域内の同時点の航空写真の整備のため		14 市町村		圏域全市町村			
	コスト削減		スケールメリットを生かしたコスト削減のため		郡山市: 単独撮影に比べて 19%削減		郡山市: 単独撮影に比べて 20%削減			

事業名 (45)	家屋評価適正化推進事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	固定資産税に係る家屋の評価については、国が定める「固定資産評価基準」に基づき、各市町村において評価を行うこととなっている。 評価に当たっては、家屋評価の均衡化が求められることから、今後、広域圏内市町村において評価基準を統一的に運用するため、研修会等の機会を通じて広域圏内の各市町村で情報を共有し、家屋評価事務の精度向上を図り、固定資産税の適正な課税を行う。									
連携効果	広域圏内市町村における情報共有により、適正・公平な課税につながる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	研修会等の情報共有		適正な家屋評価について、 緊密な連携を図り適正な課税事務を行うため		2 回		3 回			

④ 地域振興

事業名 (46)	協働のまちづくり推進事業					SDGs			
重点プロジェクト	V チャレンジ・スタートアップ プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	住民、町内会、NPO法人等、事業者及び行政が協働で様々な地域課題を解決するため、圏域での協働意識の醸成、町内会やNPO法人等の育成・支援を図る。 ○郡山市市民活動サポートセンターの広域的利活用 ○協働セミナー・ワークショップ等の開催 ○町内会等の連携事業の促進 等								
連携効果	市町村の区域を越えて共通の課題解決が図られることにより、協働の意識醸成、活性化が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	21,605	21,605	21,605	21,605	21,605	108,025			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	郡山市市民活動サポートセンターにおける広域圏の団体等からの相談対応件数		相談対応件数により連携の効果を測るため		141 件		200 件		

事業名(47)	ユニバーサルデザイン推進事業					SDGs			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	障がいの有無、年齢、言語、性別等の違いにかかわらず、誰もが、自分らしく、より快適に暮らすことができるよう、圏域でのセミナー等をとおしてユニバーサルデザインについての理解を広める。								
連携効果	ユニバーサルデザインに対する住民の理解促進、関心喚起が期待できる。								
事業費(千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	578	578	578	578	578	2,890			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標(KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022 年度)		目標値(2028 年度)		
	セミナー等参加連携市町村数		参加市町村数により連携の効果を測るため		6 市町村		圏域全市町村		

事業名 (48)					男女共同参画推進に向けた取組		SDGs		5ジェンダー平等を促進しよう	10人や国の不平等をなくそう
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要		家庭生活と地域、職場等における男女共同参画を圏域で連携して推進するために、講演会・セミナー等の開催や各種イベント等における啓発活動等を行う。								
連携効果		圏域内における理解が促進され、男女共同参画社会づくりが進むことが期待できる。								
事業費 (千円)		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
		2,673	2,373	2,373	2,373	2,373	12,165			
活用する国県補助事業等		地域人権啓発活動活性化事業、地域女性活躍推進交付金								
役割分担及び費用負担		郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
		連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)		指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
		男女共同参画に関する連携事業数		男女共同参画に関する理解促進のため		4 事業		4 事業		

事業名 (49)	多様な働き方支援事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	就労の不安定な方や就労困難な方々の社会参加と生活基盤の安定を図り、多様で柔軟な働き方ができるよう切れ目のない就労支援を実施する。 ○不安定就労者や 15 歳から 59 歳までの就労困難者等の相談窓口設置 ○キャリア面談、就職準備講座、就労体験等の実施 ○国、県等の関係機関との意見交換会 等									
連携効果	就労の不安定な方や就労困難な方々の実態把握と相談体制の充実が図られ、個人の意欲に応じた働き方につながることが期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	7,471	7,471	7,471	7,471	7,471	37,355				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由			現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	進路決定者数		就業・就労を最終目標としているため			1 人		5 人		
	就職活動移行人数		就業・就労を最終目標としているため			5 人		10 人		
	就労体験実施日数		就労体験により社会参画、就労意識の醸成を図ることを目的としているため			92 日		300 日		

事業名 (50)	労働情報発信事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の企業へ就職・転職を促進するため、主に県外の大学等へ進学した学生を対象に、企業説明会等の労働情報を発信する。 ○企業説明会、就職・転職促進のためのイベントの実施 等 ○圏域内の企業や学校と連携した高校生の職業体験等の実施									
連携効果	圏域内の企業の人材確保及び雇用の安定と学生等の地元還流・定着につながる事が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	3, 025	12, 276	12, 276	12, 276	12, 276	52, 129				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標			成果指標の設定理由			現状値 (2022 年度)	目標値 (2028 年度)		
	「参加してよかった」と回答した参加者割合			就職活動前の業界研究・地域企業を知る機会として実施しているため			75%	94%		

事業名 (51)	就農者育成・農業体験事業					SDGs			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	意欲ある就農者を育成するとともに、農業体験による農業への関心・理解の促進を図る。 ○こおりやま園芸カレッジ ○農福連携の推進 ○ふれあい体験農園 等								
連携効果	就農者育成と農業体験、就労弱者の施設外就労等を通じて農業への関心・理解が向上することにより、こおりやま広域圏内の農業の持続的発展が図られる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	22,800			
活用する国県補助事業等	デジタル田園都市国家構想交付金								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	農業体験組数		食料と農業に対する関心度を確保するため		120 組		120 組		

事業名(52)	多文化共生推進事業						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅵ 住民の安全・安心 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	国際化及びユニバーサルデザインの推進から、外国人住民等の利便性の向上を図るとともに、観光誘客及び交流人口の増加を図るため、情報媒体の多言語化のほか、やさしい日本語の普及による外国人住民等とのコミュニケーション能力の向上を推進する。									
連携効果	各市町村窓口におけるスムーズな外国人住民対応の向上や、多言語生活情報動画等の周知による安全・安心な生活の確保が期待される。また、やさしい日本語の普及や外国人住民と日本人住民の交流の場を創出することにより、多文化共生の環境づくりを効果的に推進することが期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	1,286	1,286	1,286	1,286	1,286	6,430				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標	成果指標の設定理由			現状値(2022年度)		目標値(2028年度)			
	圏域内の外国人住民数	安心・安全な生活環境の整備による外国人住民の定住化を目指すため、現状値及び近年の増加率を踏まえ設定			5,189人 (2022年6月)		7,200人 (2028年6月)			

事業名 (53)	農福連携推進事業						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	農業者側の労働力不足、障がい者の就労先の確保といった双方の課題解決のため、障がい者を農業就労の機会につなぐため、国の農福連携の制度理解を促進し、農業者と障がい福祉サービス事業所とのマッチングによる障がい者の農作業体験を実施する。 実施にあたっては、障がいの内容や程度に応じ、個々の特性を活かして農作業を行っていただくことで、障がい者が農業で働きやすい環境づくりが進み、農業における障がい者就労の増加を図るとともに、農業の担い手不足の解消を図る。 今後、農福連携を推進するにあたり、郡山市内農業者が所有する農地や、障がい福祉サービス事業所が運営している施設が、郡山市内だけでなくこおりやま広域圏内に存在することから、農業者、福祉事業所、行政等が相互に連携する組織を立ち上げ、農福連携に携わる関係人口の増加を図っていく。									
連携効果	郡山市が蓄積したノウハウを、こおりやま広域圏内の市町村に伝達することにより、各地域単位で農福連携の促進が図られるとともに、連携組織の設立により更なる広域的な農福連携活動が期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	3,300	1,634	1,634	1,634	1,634	9,836				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	農業者と福祉事業所とのマッチング数		障がい者就労につなげていくため		10 件		15 件			

⑤ 災害対策・住民の安全安心確保

事業名 (54)					災害対策		SDGs				
重点プロジェクト					Ⅵ 住民の安全・安心 プロジェクト						
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○			
事業概要		圏域全体での災害対策の推進を図るため、大規模災害等を想定した市町村域を超えた広域避難や被災市町村への災害派遣等の相互応援体制の確保、職員や自主防災組織等の相互交流等による防災体制の充実に取り組む。 ○消防相互応援、大規模災害時における広域避難体制の強化、災害時備蓄品の相互支援連携 ○協定締結等による相互応援・広域避難・備蓄品相互支援 ○自主防災組織や職員等を対象とした防災セミナーの実施 ○水田貯留機能増進等による流域における外水対策の検討 等									
連携効果		不足する災害時備蓄品の迅速かつ円滑な提供や避難受入に係る連携などによる圏域住民の安全確保等が期待される。自主防災組織等の相互交流による組織の活性化により、地域防災力の向上が期待される。									
事業費 (千円)		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
		22	22	22	22	22	110				
活用する国県補助事業等											
役割分担及び費用負担		郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
		連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)		指標	成果指標の設定理由			現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
		自主防災組織カバー率	災害対応に向けた自助及び共助が重要となり、取組により向上が期待される指標であるため			80.1%		93.7%			

事業名 (55)	セーフコミュニティの推進					SDGs			
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	2023 年 2 月の国際認証再取得を踏まえ、セーフコミュニティ活動とその成果及びノウハウ等の情報を共有し、圏域全体における安全・安心なまちづくりを一層推進する。 ○交通安全対策 ○こどもの安全対策 ○高齢者の安全対策 ○自殺予防対策 ○防犯対策 ○防災対策 等								
連携効果	圏域全体における安全・安心に対する意識が高まり、住民のけがや事故が減少するとともに、圏域全体の安全・安心なイメージが期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	5,716	5,716	9,876	10,659	6,055	38,022			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	圏域内の交通事故死傷者数		住民のけがや事故の減少につなげ、安全・安心なまちづくりを一層推進するため		1,065 人		870 人		

⑥ 環境対策の推進

事業名 (56)	地球温暖化対策事業						SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	こおりやま広域圏における広域的な連携により、気候変動対策（緩和策及び適応策）を推進する。 ○「こおりやま広域圏気候変動対策推進研究会」の開催（国立環境研究所との連携） ○「こおりやま広域圏地球温暖化防止活動推進センター」との連携 等									
連携効果	気候変動対策に資する施策や事業について、共同での検討や知見の共有等を行うことで、こおりやま広域圏全体での気候変動対策の推進が期待できる。（2023 年度出席市町村数：11）									
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	24,533	24,533	24,533	24,533	24,533	122,665				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。 ・こおりやま広域圏地球温暖化防止活動推進センターとの連絡調整								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	気候変動対策推進研究会の開催数		研究会への参加が気候変動対策の推進につながるため		3 回		3 回			

事業名(57)	エネルギー地産地消促進						S D G s			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	環境負荷の低減や災害時の対応のため、こおりやま広域圏の連携も踏まえたエネルギー地産地消に向けた検討を行う。									
連携効果	再エネの有効利用と災害に強い電力ネットワークの構築、地域の再生可能エネルギーの活用による経済効果が期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	158	158	158	158	158	790				
活用する国県補助事業等	環境省又は経済産業省の補助を予定									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2021 年度）		目標値（2028 年度）			
	再生可能エネルギー導入割合（参考：郡山市）		地域への再エネ導入によりエネルギー地産地消につながるため		19%		44%			

事業名 (58)	有害鳥獣被害防止対策事業					SDGs		2 気候変動 ゼロに 	
重点プロジェクト	VI 住民の安全・安心 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	イノシシ等による被害防止及び捕獲処分等、有害鳥獣被害防止対策に連携して取り組む。 ○情報共有、意見交換 ○広域的な捕獲体制の検討 等								
連携効果	成果や課題を共有し、広域的に連携して取り組むことにより、有害鳥獣被害防止体制の強化が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	35,657	35,657	35,657	35,657	35,657	178,285			
活用する国県補助事業等	福島県鳥獣被害防止総合対策交付金、うつくしま権限移譲交付金								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	農作物被害額		被害の現状が把握できるため		27,652 千円		25,000 千円		

⑦ 地域公共交通の充実

事業名 (59)	(再掲) 広域的な交通網の形成促進					SDGs			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	鉄道、路線バスをはじめとする地域交通の課題等について検討を行い、高齢者や交通弱者の移動手段の確保や利用しやすい交通網形成による利便性の向上を図る。 ○圏域自治体によるニーズ調査・検討 ○モビリティマネジメントによる広域連携 ○市町村間を運行する既存バス路線の需要に応じた路線の再編・延伸等に関する取組 等								
連携効果	利用しやすい交通網形成による住民生活利便性の向上、高齢者などの交通弱者に対する移動手段の確保により、利用者増加に伴う持続可能な公共交通の形成が期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	122,740	122,740	122,740	122,740	122,740	613,700			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	公共交通利用者数 (圏域内のＪＲ有人駅乗車人員数及び圏域内複数市町村をまたぐバス路線「地域間幹線系統」の利用者数)		広域圏における公共交通による移動総数を把握することで、圏域内の交通の利便性を客観的に把握することができ るため		約 834 万人		約 1,192 万人		

事業名 (60)	(再掲) 鉄道利用の活性化促進					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	地域鉄道を取り巻く環境は、モータリゼーションの進展や少子高齢化の進行等によって極めて厳しい状況が続いている。令和4年度には、ＪＲ東日本が2019年度における1km当たりの1日の平均利用者数（輸送密度）が2,000人未満の地方路線の収支を初めて公表したところであり、公表された路線・区間はすべて赤字となっている。 福島県内においても人口減で利用客の増加が難しい中、将来にわたりどう存続させていくか、こおりやま広域圏の市町村を含む沿線自治体や県等で検討していく必要があることから、各路線で設置されている鉄道活性化対策協議会等と連携しながら、鉄道の利用の促進を図る。 ○こおりやま広域圏鉄道担当者情報交換会の開催								
連携効果	鉄道の路線の維持・拡充による地域住民の利便性の確保を図るとともに、利用促進による地域経済の活性化につながる。								
事業費 (千円)	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022年度）		目標値（2028年度）		
	検討会・協議会等の情報共有		鉄道利用について、幅広く議論し検討を進めていくため		—		5件		

⑧ ICTインフラの整備

事業名(61)	デジタルファースト推進事業					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	自治体DXを推進し、「デジタルファースト」、「ワンスオンリー」、「コネクテッド・ワンストップ」の考え方等を基に、ICTを活用した住民の利便性の向上を図る。 ○先進技術活用に向けた調査研究 ○導入済みのデジタルツールの活用事例の紹介・共有 ○職員向け情報セキュリティ研修会の開催 等								
連携効果	圏域全体で調査研究や事例の共有を行うことによって、個々の自治体で実施するよりも知見の蓄積が進み、発想の幅が広がることが期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	50,506	50,506	50,506	50,506	50,506	252,530			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)		
	先進技術活用に向けた調査研究等に係る会議の回数		会議において調査研究等を行うことを想定しているため		5回		12回		

事業名 (62)	I C Tを活用した働き方改革推進事業						S D G s			
重点プロジェクト	II D X推進 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	業務効率を向上させるための情報システムの導入やテレワークの実現に向けた環境を整備するとともに、R P Aやローコードツール等の活用事例の共有や共同研究など、広域圏全体で働き方改革を推進する。 ○先進技術活用に向けた調査研究 ○導入済みのデジタルツールの活用事例の紹介・共有 等									
連携効果	圏域全体で調査研究や事例の共有を行うことによって、個々の自治体で実施するよりも知見の蓄積が進み、発想の幅が広がることが期待できる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	33, 600	33, 600	33, 600	33, 600	33, 600	168, 000				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	先進技術活用に向けた調査研究等に係る会議の回数		会議において調査研究等を行うことを想定しているため		5 回		12 回			

事業名 (63)	業務システム標準化の推進					SDGs					
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○			
事業概要	国が推進する「業務システムの標準化」により、圏域全体のDX、業務効率化等に取り組む。標準化対象事務以外でも広域圏内で共同利用できるクラウドによる業務効率化を検討する。 ○業務システム標準化の検討・情報共有 等										
連携効果	業務システムの標準化により、行政事務の効率化が期待される。										
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計					
	—	—	—	—	—	—					
活用する国県補助事業等											
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)				
	標準化に対応した業務システム数		情報共有を行うことで対象システムの標準化を円滑に行えるようにするため		—		20 業務				

事業名 (64)	オープンデータ利活用推進事業					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	自治体が保有するデータを住民や企業等が容易に二次利用できる形式で各自治体が公開しているところであるが、各自治体で公開されているオープンデータがデジタル庁の「自治体標準オープンデータセット（正式版）」に準拠するよう推進し、圏域全体のオープンデータの利便性の向上を図る。								
連携効果	広域圏ポータルサイトにより複数自治体が同ルールのもと、オープンデータを公開することにより、利用者の利便性が向上し、圏域自治体のオープンデータの利活用の促進が期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	－	－	－	－	－	－			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）		
	ポータルサイトで公開しているオープンデータの公開項目数		ポータルサイト運営の効果測定に適切であるため		－		4,777 件		

事業名 (65)	根拠に基づく政策立案（EBPM）の推進					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	各種の統計データやRESAS等を活用し、圏域内のデータ分析を行う。								
連携効果	データに基づいた根拠のある政策立案が可能となる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	150	150	150	150	150	750			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）		
	統計研修会の参加者数 (累計)		データに基づいた根拠 のある政策立案につな げていくため		750 人		880 人		

事業名(66)	デジタルデバイド対策事業					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	広域圏内のデジタル活用に不安のある住民に対し、講習会等による支援を行うことにより、デジタルデバイド（デジタル格差）の解消を図り、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現する。 ○広域圏内の公民館等の公共施設においてスマホ講習会 等								
連携効果	デジタルデバイド（デジタル格差）の解消を図り、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等	デジタル活用支援推進事業（地域連携型）								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）		
	スマホ講習の実施回数		多くの住民に参加していた だきデジタルデバイドの解 消につなげていくため		53 回 (郡山市のみ)		100 回		

事業名 (67)	生成 A I 活用推進事業					S D G s			
重点プロジェクト	II D X 推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域全体の D X 推進による業務効率化・業務削減を図るため、生成 A I 活用の検討・情報共有に取り組む。 ○生成 A I 活用の検討・情報共有 等								
連携効果	生成 A I 活用により、行政事務の効率化が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	生成 A I の活用を開始した自治体数		生成 A I の活用が業務効率化に資するよう検討・情報共有を実施しているため		—		圏域全市町村		

事業名 (68)	農業 D X 推進事業						S D G s		8働きがいも経済成長も	9産業と技術革新の基盤をつくろう
重点プロジェクト	II D X 推進 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	農業のプラットフォームとなる農地については、農林水産省地理情報共通管理システム（eMAFF 地図）の活用による広域圏内農地の利用最適化を図り、各農業委員会の「農地等の利用の最適化推進に関する指針」に掲げる「1 遊休農地の発生防止・解消」「2 担い手への農地利用の集積・集約化」「3 新規参入の促進」の目標達成を図る。 また、農業従事者の高齢化や担い手不足等に対応するため、eMAFF 地図の情報等を活用し、新規就農者の推進やスマート農業の促進を加速化させる。									
連携効果	各農業委員会の「農地等の利用の最適化推進に関する指針」目標の達成や市町村協会を含め、広域的な農地利用の最適化による新たな産地化が期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	eMAFF 地図の活用		広域的な農地利用の最適化を進めていくため		—		圏域全市町村			

事業名 (69)	マイナンバーカード交付等合同促進事業					S D G s			
重点プロジェクト	Ⅱ D X 推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内のマイナンバーカードの保有率向上に向け、出張申請受付等を共同で実施する。 ○広域圏におけるマイナンバーカード出張申請受付 ○マイナンバーカード保有率向上につながる好取組事例等の情報共有 等								
連携効果	広域圏内市町村の住民であれば、どの市町村でも申請ができる体制（市町村間の相互協力体制）を構築することで、広域圏全体のマイナンバーカードの保有率向上が図られる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	961	1, 202	1, 442	1, 682	5, 287			
活用する国県補助事業等	マイナンバーカード交付事務費補助金								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値（2023 年度）		目標値（2028 年度）		
	広域圏内のマイナンバーカード保有率		事業に期待される効果の直接的な指標となるため		76. 82%		80%		

⑨ 道路等の社会インフラの整備・維持

事業名 (70)	道路等の交通インフラ整備						S D G s			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○		○		○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内のアクセス道路の機能整備に向け、国、県に対する整備要望を行う等、連携して取り組む。									
連携効果	圏域内幹線道路の整備促進、交通渋滞の軽減等が図られる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	－	－	－	－	－	－				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組むとともに、国・県などへ要望活動を実施する。 ・福島県渋滞対策連絡協議会を通して、広域圏が抱える交通環境などに関する課題を把握する。 ・加盟団体の運営に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・加盟団体の運営に必要な費用を負担するとともに、会員として総会や要望活動に参加する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	都市内交通流入分散 (圏域内特定渋滞箇所数)		圏域内の交通活性化につながる円滑な交通を確保するには、渋滞箇所の緩和が不可欠であるため		46 箇所		44 箇所			

事業名(71)	インフラメンテナンス連携推進事業					SDGs			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○		○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	インフラメンテナンスに係るフォーラムを共同開催し、各自治体の職員間の情報共有化を図る。								
連携効果	各自治体の地域課題や取組事例等を情報共有し議論を深めることにより、有力な課題解決の方策の検討が期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	情報共有した内容のうち、課題解決の検討に利用した件数(累計)		議論した内容が課題解決に繋がるものであったかを確認するため		2 件		10 件		

事業名 (72)	上下水道技術研修の実施						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	上下水道技術に係る各種研修を実施し、圏域自治体間でノウハウ等の共有を図る。									
連携効果	圏域自治体職員の人材育成と技術継承が図られるとともに、職員交流や情報交換をととして各自自治体を持つ知識やノウハウが共有される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	圏域自治体職員の研修 会参加のべ人数		取組状況を把握するため 各市町村の研修参加人数 を設定		15 人／年		80 人／年			

事業名 (73)	P P P / P F I の調査検討						S D G s		17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	「こおりやまエリアプラットフォーム」を運営し、圏域の住民満足の向上及び事務の効率化等のため、P P P / P F I を推進する。									
連携効果	圏域全体における民間事業者及び市町村職員のP P P / P F I の識見の向上、官民対話による事業化の推進が図られる。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	87	87	87	87	87	435				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由			現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	圏域内におけるP F I 件数 (累計)		P P P / P F I 導入等により民間活力を活用することで、住民満足度の向上等を図るため			—		1 件		

事業名 (74)	建築技術向上推進事業					S D G s			
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	建築技術に係る研修等を実施し、圏域自治体間でノウハウ等の共有を図る。								
連携効果	圏域自治体職員の人材育成と技術継承が図られるとともに、職員交流や情報交換をととして各自治体が持つ知識やノウハウを共有し、建築技術の向上を目指す。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	建築技術に係る研修等の参加人数		圏域自治体間でノウハウ等の共有を図るため		—		10 人／年		

⑩ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

事業名 (75)	地域農業「学び」推進事業						SDGs			
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	農業や食品産業の発展及び振興を推進する。 ○大学との連携による農学実践型教育プログラム及び公開授業の開催 等									
連携効果	圏域内の「食と農」への関心を高めるとともに、福島大学の研究者や学生による調査・分析に基づく、地域農業の活性化を図る。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	4, 441	4, 441	4, 441	4, 441	4, 441	22, 205				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 連携市町村における農学実践型教育プログラムの実施。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。 ・ 農学実践型教育プログラム研究成果の情報共有。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	公開授業の来場者数		公開授業を広域圏で連携して行っているため		87 名／回		60 名／回			

事業名(76)	(再掲) 6次産業化プロジェクト					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内の地域資源を活用し、農産物や農産加工品の生産流通及び消費拡大による農業の活性化を図る。 ○ふくしま逢瀬ワイナリーと連携した広域的な産地形成、イベントの実施 ○食の魅力向上やブランド確立に向けた検討 等								
連携効果	広域圏内の食の魅力が高まり、消費拡大、ブランド確立による認知度の向上が期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	11,555	11,555	11,555	11,555	11,555	57,775			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)		
	ワイナリーフェス商品 出品市町村数		広域圏内での事業の 広がりを確認するため		4市町村		10市町村		

事業名(77)	(再掲) 物産振興事業					SDGs		8 働きがいも 経済成長も	17 パートナリシップで 目標を達成しよう
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内特産品を、圏域内外においてイベント展示、出店等を共同で実施する。また、共同で実施するに当たり、効果的かつ効率的に事業を進めるためのデータ収集を行う。 ○圏域内でのイベントや観光物産館等の連携による圏域内特産品のPR・消費拡大 等								
連携効果	物産展の共同実施により、圏域のプロモーション活動をはじめ、効率的な物産展の運営及び新たな販売ルートの開拓が期待できる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	6,218	6,218	6,218	6,218	6,218	31,090			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年)		目標値(2028年)		
	観光客入込数		計測頻度が高く、確実に情報が得られるため		1,264万人		1,500万人		

事業名(78)	(再掲) フロンティアファーマーズ事業						SDGs					
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト											
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町			
	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町				
	○	○	○	○	○	○	○	○				
事業概要	「生産者がどのような想いを持って農業に取り組んでいるのか。」その姿を伝えることで広く県内外の消費者の共感呼び、もってこおりやま広域圏内の農産物の販売促進、風評払しょく、地産地消の推進を図る。 ○こおりやま広域圏内の農家へプロのライター及びカメラマンを派遣し、農産物や農家の魅力取材し、各SNS等で情報発信 ○県内、首都圏等でのイベント(マルシェ、写真展等)の開催 ○ECサイト等を活用した販売促進活動(特設ページ開設等)の実施 等											
連携効果	広域圏全体に地産地消に対する意識醸成を図ることにより、農産物の販売拡大が期待できるとともに、生産者間の新たなネットワークを構築することにより、生産者同士の交流も活発になることが期待できる。											
事業費(千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計						
	首都圏等魅力発信事業											
	6,999	3,630	3,630	3,630	3,630	21,519						
	地産地消推進事業											
	4,983	4,497	4,497	4,497	4,497	22,971						
活用する国県補助事業等	・福島再生加速化交付金(福島定住等緊急支援(地域魅力向上・発信支援)) ・震災復興特別交付税											
役割分担及び費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。										
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。										
成果指標(KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022 年度)			目標値(2028 年度)				
	圏域市町村との連携数(累計)		広域圏内に取組を広めていくため		6 件			12 件				

⑪ 圏域内外の住民との交流・移住促進

事業名 (79)	移住・定住促進事業						SDGs				
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	地方創生の取組の中で、地方への新しい人の流れをつくるため、移住・定住関連事業を実施する。 ○こおりやま広域圏の魅力発信（ウェブサイト等を活用した各市町村の紹介） ○地域の魅力発信による移住の促進と移住後のミスマッチの軽減による定住の促進を目的とした「こおりやま広域圏移住体験ツアー」の実施 等										
連携効果	各市町村が持つ魅力を、移住・定住者の生活圏として圏域単位でPRを行うことにより、圏域全体での移住・定住の関心が高まり、結果として、持続可能な圏域形成への寄与が期待できる。										
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計					
	10,505	10,505	10,505	10,505	10,505	52,525					
活用する国県補助事業等											
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)				
	こおりやま広域圏への移住者数		圏域への移住者数増加を目標としているため		550 人		1,100 人				

事業名 (80)	婚活支援事業						SDGs		8働きがいも経済成長も	10人や国の平等をもなくそう	11住み続けられるまちづくりを
重点プロジェクト											
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町			
	○	○	○	○	○	○	○	○			
事業概要	圏域で連携して出会いを創出するイベントを開催する。 ○自治体間の人事交流を通じた出会いの場の創出、婚活イベントの開催 ○民間企業への広域圏を対象とした婚活イベントの提案 等										
連携効果	「出会いの場」の創出・拡大が図られ、結婚に向けた機会の増加が期待される。										
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計					
	－	－	－	－	－	－					
活用する国県補助事業等											
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。									
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。									
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)				
	イベント開催数		「出会いの場」の創出・拡大を図るため		－		2 回				

事業名(81)	圏域内住民交流促進事業					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内住民相互の交流をより一層加速させるため、圏域内外における認知度向上に資する取組を通して交流を深め地域活性化につなげる。 ○こおりやま広域圏フォトコンテスト・写真展								
連携効果	圏域内住民の相互交流が活性化することにより、各市町村における賑わいが創出されるとともに、こおりやま広域圏の認知度向上等の効果が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	4,656	4,656	4,656	4,656	4,656	23,280			
活用する国県補助事業等	新しい地方経済・生活環境創生交付金								
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値(2022年度)		目標値(2028年度)		
	交流促進事業参加者数		事業実施による参加者数増加により、圏域内の活性化につなげるため		3,722人		5,000人		

事業名 (82)	Z 世代地域活躍推進事業					S D G s			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	こおりやま広域圏の将来を担う若者（学生等）の、まちづくりへの参画機会拡充、地元意識醸成、「新しい発想」を広域圏政策に取り入れる。 ○Z世代まちづくりマッチング事業 ○これからの100年プロジェクト								
連携効果	圏域間の交流が促進されるとともに、住民（若者）目線での施策展開が期待される。								
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	2,172	4,500	4,500	4,500	4,500	20,172			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由		現状値（2024 年度）		目標値（2028 年度）		
	事業参加者数		多くの学生と地域との 人材交流を望むため		20 人		50 人		

⑫ 圏域マネジメント能力の強化

事業名 (83)	職員相互交流事業（「人財」育成事業）					SDGs		17 パートナリシップで 目標を達成しよう 	
重点プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○		○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内職員の相互交流により職員の資質向上を図るとともに、人材の共有等についても検討し、圏域全体での「人財」発掘・育成を進める。								
連携効果	連携への機運や一体感が醸成されるとともに、圏域全体の職員の底上げが図られ、住民サービスの向上が期待できる。								
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	—	—	—	—	—	—			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）		
	講演会への広域圏職員の参加者数		人財育成事業において参加者数（受講者数）を成果指標とすることが適当であると考えため		25 人		25 人		

事業名 (84)	研修等ネットワーク構築及び共同開催						SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	圏域内の市町村それぞれが実施する研修、講演会等の開催情報を共有し、他市町村職員の参加を可能とする。また、研修、講演会等を圏域で共同企画、開催する。									
連携効果	多様な研修に参加する機会が得られることにより、人材育成の促進、交流の拡大が図られるとともに、個々の経費負担の減少も期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	—	—	—	—	—	—				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	相互参加可能な研修等 メニュー数		人材育成の促進、 交流の拡大のため		33 件		60 件			

事業名 (85)	カイゼン運動の推進					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅱ DX推進 プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	こおりやま☆カイゼン運動について、圏域での横展開を図る。 また、カイゼン実績等、圏域市町村の取組を共有し、業務効率化、住民サービス向上につなげる。								
連携効果	他市町村の事例を取り入れ、さらに発展させたカイゼンを実践することができるようになるとともに、圏域全体におけるカイゼン風土の醸成、住民サービス向上が図られる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	60	60	60	60	60	300			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	連携市町村からのカイゼン事例報告数		カイゼン運動を圏域市町村で推進するため		—		16 件		

事業名 (86)	こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾					SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	
重点プロジェクト	Ⅴ チャレンジ・スタートアップ プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内市町村が共有する政策課題や取組をテーマとして共同研究チームを編成し、圏域の課題に対する解決策を検討する。								
連携効果	各市町村の持つ各種の課題について客観的な分析が可能になるとともに、職員の人材育成、相互理解が図られる。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	1,421	1,421	1,421	1,421	1,421	7,105			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・本事業の中心となって取り組む。 ・その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	参加自治体の満足度		圏域内自治体の積極的な参加を促すため		4 (5 段階)		4 (5 段階)		

事業名 (87)	広域圏インフォメーション事業					SDGs			
重点プロジェクト	Ⅲ エリアプロモーション プロジェクト								
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	
事業概要	圏域内市町村の広報紙やウェブサイト、SNS等を活用し、各市町村のイベント、季節の風物詩などの地域資源情報を発信する。								
連携効果	地域資源情報の共有により、交流人口の増加が期待される。								
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計			
	16	16	16	16	16	80			
活用する国県補助事業等									
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。							
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。							
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)		
	取扱コンテンツ数		発信した情報の数が取り組みの成果に直結するため		56 件		60 件		

事業名 (88)	債権管理適正化推進事業						SDGs		17 パートナーシップで 目標を達成しよう 	
重点プロジェクト										
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	債権管理の研修会や情報共有等をおして、職員の債権管理能力の向上を図る。									
連携効果	圏域内自治体職員の能力向上が図られるとともに、広域的に自治体が債権管理の適正化に取り組むことで、圏域全体の住民の納付意識が高まり相互に効果を得ることが期待される。									
事業費 (千円)	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	263	71	71	71	71	547				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力する。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 (KPI)	指標		成果指標の設定理由		現状値 (2022 年度)		目標値 (2028 年度)			
	研修会等の連携市町村参加者数 (累計)		研修の効果を圏域内で共有するため		124 人		90 人			

事業名 (89)	協奏（コンチェルト）による活力ある圏域づくり						S D G s			
重点プロジェクト	Ⅳ 公民連携 プロジェクト									
関係市町村	郡山市	須賀川市	二本松市	田村市	本宮市	大玉村	鏡石町	天栄村	磐梯町	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	猪苗代町	石川町	玉川村	平田村	浅川町	古殿町	三春町	小野町		
	○	○	○	○	○	○	○	○		
事業概要	公民協奏パートナーシップ協定に基づき、それぞれ保有する資源を施策事業において活用することで、連携して地域の課題解決を図る協奏（コンチェルト）の取組を推進する。									
連携効果	圏域を構成する各市町村と事業者等が、緊密な相互連携と協働による活動を推進し、将来にわたり持続可能な活力ある圏域づくりを共に目指す。									
事業費 （千円）	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	計				
	2,400	2,400	2,400	2,400	2,400	12,000				
活用する国県補助事業等										
役割分担及び 費用負担	郡山市	・ 本事業の中心となって取り組む。 ・ その他、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。 ・ 事業実施に必要な費用を負担する。								
	連携市町村	・ 郡山市と連携・協力し、本事業に共同で取り組む。 ・ 各市町村が取り組む事業に係る費用は、必要に応じて各市町村が負担する。								
成果指標 （KPI）	指標		成果指標の設定理由		現状値（2022 年度）		目標値（2028 年度）			
	協奏による取組事業数		公民連携の取組の 成果確認のため		2 事業		5 事業			

5 外部人材の活用方針

本ビジョンに基づく取組の効率的・効果的な推進を図るため、特定の施策分野において相応の専門知識、経験及び実績を有し、本圏域あるいは全国的に活動を展開している人材の活用方針は下表のとおりとする。

なお、郡山市が中心となって活用を推進するが、役割分担及び費用負担については、必要に応じて連携市町村との協議により決定する。

＜活用を想定する分野＞

圏域全体の経済成長のけん引

連携協約項目	活用目的
(1) 産学金官民一体となった経済成長の推進体制の構築	S D G s の普及啓発等
(2) 新規創業の促進及び地域産業の振興	地域企業の自立的・戦略的な経営支援、働き手・働く場所の確保等
(3) 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	戦略的なマーケティング分析に基づく輸出販路の拡大等
(4) 戦略的な観光施策の推進	圏域のスケールメリットを生かした周遊ルート開発等

圏域全体の生活関連機能サービスの向上

連携協約項目	活用目的
(4) 地域振興	住民参加型・自立型地域の創生、地域コミュニティ活性化等
(5) 災害対策・住民の安全安心確保	相互支援関係の構築、地域防災力向上、セーフコミュニティ推進等
(8) I C T インフラの整備	自治体 D X、E B P M、働き方改革の推進等
(9) 道路等の社会インフラの整備・維持	公有資産の利活用、P P P / P F I の推進等
(11) 圏域内外の住民との交流・移住促進	空き家・空き店舗対策、移住・定住促進、関係人口の創出等

上記のほか、主体的なまちづくりによる圏域全体の活性化、地域経営改革に資する取組等

発行 郡山市

〒963-8601 福島県郡山市朝日一丁目 23 番 7 号

編集 郡山市 政策開発部 政策開発課 連携中枢都市圏推進係

TEL:024-924-2021 FAX:024-924-2822

E-mail:seisaku-kaihatsu@city.koriyama.lg.jp

こおりやま広域圏ポータルサイト

<https://www.city.koriyama.lg.jp/site/koikiken/>

発行日 2025(令和7)年3月

こおりやま広域圏
ポータルサイト

